

Q¹²

術前手指消毒のスポンジスクラブ法で使用するスポンジは、再使用してもいいですか？

A

術前手指消毒には、スクラブ法(洗浄法)が使用されてきました。皮膚に一過性に付着した菌や皮膚常在菌を除菌するためです。それもブラシを用いた消毒が行われてきました。しかし、強いブラッシングによる皮膚損傷のために、柔らかい毛ブラシやスポンジによる手洗いが用いられています。使用するスポンジは経済的にもそれほど高くありません。また、スポンジは濡れていて、水分を含んでいると細菌が残留していることが多いと考えられます。使用したスポンジは使い捨てです。また、スクラブ剤による洗浄消毒した後、アルコール含有消毒薬による擦式消毒は、持続性を高め、残留効果も期待できる方法です。近年、術前手指消毒としてスクラブ法による洗浄消毒をやめ、アルコール含有消毒薬による方法だけでよいとの検討も行われています。

文献

- 1) 辻 明良, ほか: 手術前手洗いにおけるスポンジスクラブ法の有用性. 日本環境感染誌, 1994; 9(3): 1-5
- 2) 辻 明良: 感染制御のための消毒の手びき. ヴァンメディカル, 東京, 2004
- 3) 辻 明良ほか, 編集: 院内感染対策へのサポート. 南山堂, 東京, 2003

(辻 明良)